

令和7年度

# 事業概要書

令和7年5月

宇佐土木事務所

# 目 次

1. 職員現員数 .....	1
2. 管内の現況	
(1) 道路現況(国道・県道) .....	2
(2) 河川現況 .....	4
(3) 海岸現況 .....	5
(4) 砂防現況 .....	6
3. 令和7年度の事業概要	
(1) 主要事業の執行状況 .....	8
(2) 公共事業施工箇所調書 .....	12
(3) 単独事業費調書 .....	16
(4) 災害復旧事業進捗状況調書 .....	18
(5) 検査箇所調書 .....	18
4. 用地登記事務処理状況 .....	19

1. 職員現員数

(令和7年4月1日現在)

組織及び現員			職 種		技能労務職員					計	非常勤 員	長期臨時 職員	備 考	
			一般行政職員		事務補佐	技術補佐	技師	道 路 パトロール員	土木巡視員					業務技師 (道路パトロール員)
			事 務	技 術										
現 員	総 務 課	所 長		1						1				
		次 長	1							1				
		総務課長(兼)	(1)							(1)			次長兼務	
		総 務 班	4							4	1			
		用 地 班	3							3	3			
	建 設 ・ 保 全 課	建設・保全課長		1						1				
		管 理 班	2						1	3	1			
		保 全 班		4		1		2		7				
		企 画・道 路 班		5						5				
		河 川 砂 防 班		3						3				
計			(1) 10	14	0	1	0	2	1	0	(1) 28	5		33

※兼務( )は、内数

## 2. 管内の現況

市町村名	人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )
宇佐市	49,326	439.05
計	49,326	439.05

大分県の人口推計結果(令和7年4月1日現在)

### (1) 道路現況(国道・県道)

#### ア. 道路

(令和5年3月31日 道路現況調書)

道路種別	路線数	実延長(km) A	改良別内訳				路面別内訳			
			改良済(km) B	%	未改良(km)	%	舗装済(km) C	%	未舗装(km)	%
国道	3	54.6	52.3	95.8	2.3	4.2	54.6	100.0	0.0	0.0
主要地方道	5	72.3	68.7	95.1	3.6	4.9	72.3	100.0	0.0	0.0
一般県道	24	112.6	83.7	74.3	28.9	25.7	112.1	99.6	0.5	0.4
計	32	239.5	204.7	85.3	34.8	14.7	239.0	99.8	0.5	0.2

(注) 国道10号及び旧道は含まない

改良済延長は、幅員5.5m以上

\* 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

イ. 橋梁

(令和5年3月31日 道路現況調書)

道路種別	箇所数	橋長(m)
国 道	50	2,946.0
主要地方道	42	1,491.0
一般県道	77	1,620.0
計	169	6,057.0

(注) 国道10号及び旧道は含まない

ウ. トンネル

(令和5年3月31日 道路現況調書)

道路種別	箇所数	延長(m)
国 道	2	388.0
主要地方道	3	393.0
一般県道	0	0.0
計	5	781.0

(注) 国道10号及び旧道は含まない

(2) 河川現況

(令和7年4月1日現在)

河川名	延長(m)	河川名	延長(m)
○ 五十石川	8,600	新貝川	7,000
三反田川	3,620	釜の口川	8,400
林松寺川	3,340	鳥越川	2,800
石井川	3,210	寒水川	3,900
○ 伊呂波川	18,511	福貴野川	1,100
井川	3,340	佐田川	17,674
山口川	1,500	京石川	3,100
○ 山城川	1,300	山蔵川	10,250
○ 黒川	3,700	房ヶ畑川	1,500
○ 駅館川	14,100	広谷川	5,200
恵良川	15,900	塔ノ尾川	2,500
妙見川	2,700	小唐川	3,000
高並川	7,680	○ 寄藻川	17,120
日出生川	10,600	松崎川	1,260
津房川	27,750	日足川	2,840
滝川	5,000	向野川	6,546
深見川	20,072	田笛川	1,100
木裳川	2,000	計 ( 35 河川 )	248,213

○:本川名

(3) 海岸現況

(令和7年4月1日現在)

所管	沿岸名	海岸名	区域	区域延長	指定年月日
国土交通省 水管理・国土保全局	豊前豊後沿岸	宇佐海岸	中津市大字鍋島字恵美川犬丸川右岸端から 宇佐市大字岩保新田字中溝沖まで	12,631m	昭和62. 6. 26 告示第840号
国土交通省港湾局	豊前豊後沿岸	高田港海岸	宇佐市大字岩保新田から 宇佐市大字久兵衛新田まで (川口三角点から半径2,500mの円弧内の海面)	2,803m (突堤8箇所 240m)	昭和44. 10. 11 告示第658号

(4) 砂防現況  
ア. 砂防指定地

(令和7年4月1日現在)

河川名	延長(m)	面積(ha)	河川名	延長(m)	面積(ha)	河川名	延長(m)	面積(ha)	河川名	延長(m)	面積(ha)
日足川	2,840		高並川	338	1.16	分寺川	129	0.73	森川	293	0.84
寄藻川	3,000		高並川支川		13.78	津房川	8,960		大久保川	282	1.36
伊呂波川	800	1.70	余川	3,250	23	津房川	-		打上川	219	1.69
伊呂波川	380	1.91	温見川	5,500	13.75	津房川		0.03	山蔵川	245	0.62
山口川	1,350	3.30	院内川	10,000	25	津房川	-		内川野川	152	0.71
山袋川	1,550	3.20	第二院内川	235	0.52	津房川	5,447	3.80	景平川	160	0.80
山袋川	65	0.22	岡川	1,000	2.6	深見川	3,780		柚木田川②	107	0.45
水落川	1,100	2.30	船木川	2,200	9.97	深見川	340	1.77	山城川	165	0.57
井川	1,500	3.50	大重見川	815	4.12	釜ノ口川	7,450	82.19	五名川	439	1.44
石井川	3,200	9.60	谷川	1,080	4.53	鳥越川	2,800	9.80	矢崎川	280	1.28
林松寺川	3,300	9.90	日出生川	4,600	25.3	松本川	4,800	19.20	宮原川	260	1.43
向川内川	1,840	8.54	宇土川	2,000	13.2	板場川	3,600	24.30	二日市川①	304	0.19
観音寺川	460	2.05	尾竹川	3,380	12.1	広谷川	5,200	20.80	高山川②	183	0.37
万里川	2,320	5.08	恵曾川	4,200	23.10	広谷川	800	1.6	小田川	準備中	
下麻生川	337	3.31	恵曾川	390	2.89	広谷川	354	2.32	齊藤川③	準備中	
第二山口川	120	0.48	奥恵曾川	800	4.00	崩ヶ迫川	2,200	10.91	高並川⑤	準備中	
中野川	70	0.13	北山川	2,200	11.90	房ヶ畑川	230	1.20	森川③	準備中	
乙村川	247	1.37	羽山川	757	3.00	房ヶ畑川	267	0.50			
神ノ木川	575	3.76	出口迫川	190	0.82	広連川	100	0.45			
内尾川	423	1.68	出口迫川	317	0.63	中村川	260	1.54			
金丸川	220	3.17	柚ノ木迫川	180	0.83	六郎丸川	260	1.17			
妙見川	1,250		柚ノ木迫川	430	0.91	中尾川	535	2.31			
高並川	3,880	14.6	第二院内川	410	3.74	森川	250	1.01			
高並川	5,300	16.7	内畑川	270	0.19	下内河野川	73	0.40			
高並川	242	0.95	大副谷川	192	0.64	板場椎ノ木川	331	2.03	合計	132,358	498.94

※面積欄が空欄の場合は筆指定、延長欄が空欄の場合は構造物指定

イ. 地すべり防止区域

(令和7年4月1日現在)

市町村名	区域名	区分	指定面積(ha)
宇佐市院内町	上船木	概成	47.81
	下船木	概成	15.5
宇佐市安心院町	石仏	概成	6.5
計	3箇所		69.81

ウ. 急傾斜地崩壊危険区域

(令和7年4月1日現在)

市町村名	区域名	区分		指定面積(a)	市町村名	区域名	区分		指定面積(a)
宇佐市	長洲	概成		59	宇佐市院内町	上恵良	概成		538
	金屋下	概成		50		十ヶ平	概成		8
	宮ノ下	概成		60		和田平	概成		80
	和気	概成		60		大重見	概成		160
	下矢部	概成		360		岳切	概成		70
	小峰	概成		70		屋敷	概成		60
	山袋		未着手	140		観音	概成		38
	月の瀬	概成		108		西椎屋	概成		98
	上平	概成		168		樋ノ口	概成		150
	下井ノ川	概成		109		上町	概成		127
	日足	概成		68		柿ノ木田	概成		81
宇佐市安心院町	御筆	概成		91		宝性山	概成		265
	鳥越	概成		140		下余	概成		16
	今井		未着手	145		前	概成		96
	松本	概成		38		月俣	概成		321
	松本東	概成		13		小平	概成		58
	且尾	概成		197		小迫	概成		198
	新原	概成		123		内畑	概成		63
	川崎	概成		131		日岳	概成		151
	東椎屋	概成		146		御沓		実施中	68
	上内河野	概成		267		尾平		実施中	95
	山蔵	概成		237		迫		実施中	準備中
	笹ヶ平	概成		164					
	第二山蔵	概成		157					
	上荘地区	概成		166					
	本村	概成		89					
	矢津		実施中	準備中					
	第二笹ヶ平		実施中	166					
	大見尾		実施中	131					
	内川野		実施中	165					
合計					52箇所	43	7	2	6,559

### 3. 令和7年度の事業概要

#### (1) 主要事業の執行状況

##### ア) 主要地方道中津高田線(江須賀～金屋工区) 道路改良事業

##### ① 事業の目的及び趣旨

当路線は、沿線商業施設への買い物や通学等の生活道路、自動車関連企業等の集積が進む県北地域(中津・宇佐・豊後高田)の産業道路として重要な役割を担っている。

また、九州の東の玄関口のひとつである竹田津港フェリーターミナル(竹田津漁港)と東九州自動車道宇佐インターチェンジを結ぶ、地域高規格道路宇佐国見道路を代替する道路としても位置づけられており、県北地域を代表する道路である。

本事業により、広域交通が転換され現道の安全性・走行性が向上し、交通容量不足の解消及び混雑緩和につながるとともに、自動車関連企業等の物流効率化、広域交通ネットワークの強化に寄与できるものであることから、平成29年度から新規事業着手したものである。

令和7年度は引き続き、用地補償、道路改良工事を行う予定である。

##### ② 事業の概要

道路改良事業 (宇佐市大字江須賀～金屋)

全体計画延長 2,800 m

幅員 10.50 m(車道部6.5m 歩道部2.5m)

全体事業費 5,400,000 千円 (平成29年度から新規事業) (単位:千円)

事業計画	全 体	令和6年度迄	令和7年度	令和8年度以降
工事費	3,600,000	726,400	107,900	2,765,700
用地・補償費	1,800,000	1,016,000	531,100	252,900
計	5,400,000	1,742,400	639,000	3,018,600

イ) 一般国道387号(櫛野拡幅) 道路改良事業

① 事業の目的及び趣旨

当路線は、宇佐市中心部と旧院内町、玖珠町等をつなぎ、南北方向に走る幹線道路である。

交通量が10,716台/日(R2.6実測)と非常に多く、緊急輸送道路にも指定されている。

当事業区間は、第3種2級の道路規格に必要な車道幅員6.5mを満たしておらず、大型車通行時にはセンターラインをはみ出して走行するなど、走行性に支障が生じている。

また、事業区間周辺には民家が多数存在するにもかかわらず、歩道が未整備な上、路肩も狭小であり、歩行者等の通行空間が確保されていない状況である。

当事業を実施することにより、車道拡幅による走行性の改善、歩行者等の通行空間確保による交通安全性の向上が期待できる。

平成29年度から改良工事に着手しており、令和7年度は用地補償、改良工事を行う予定である。

② 事業の概要

道路改良事業 (宇佐市院内町櫛野～二日市)

全体計画延長 1,500 m

幅員 10.25 m(車道部6.5m 歩道部2.5m)

全体事業費 1,710,000 千円 (平成26年度から新規事業) (単位:千円)

事業計画	全 体	令和6年度迄	令和7年度	令和8年度以降
工事費	950,000	757,200	26,000	166,800
用地・補償費	760,000	440,800	14,000	305,200
計	1,710,000	1,198,000	40,000	472,000

ウ) 主要地方道 中津高田線(浜高家工区) 交通安全事業

① 事業の目的及び趣旨

当路線は、国道10号と並び県北地域を東西に結ぶ、日交通量約1万台の主要幹線道路であり、自動車関連工場などの産業道路としても利用される一方、通勤や買い物などの生活道路としても利用されている。

このような中で、本事業区間は高家小学校、北部中学校の通学路であるにもかかわらず、歩道がなく路肩が狭小であり、学童等の歩行者は常に危険な状態にさらされている。

これらを解消するため、本事業を実施し、歩道整備により児童及び高齢者等の交通弱者が安心して通行できる歩行空間を確保し、人身及び車両事故対策を行う。

平成26年度から用地取得、平成28年度から改良工事に着手し、令和4年度は140mを供用した。

令和7年度も引き続き改良工事を進め、事業効果の早期発現を図ることとしている。

② 事業の概要

交通安全事業(宇佐市大字浜高家)

全体計画延長 1,485 m

幅員 10.25 m(車道部6.5m 歩道部2.5m)

全体事業費 1,091,000 千円 (平成24年度から新規事業)

(単位:千円)

事業計画	全 体	令和6年度迄	令和7年度	令和8年度以降
工事費	791,000	626,000	50,000	115,000
用地・補償費	300,000	300,000	0	0
計	1,091,000	926,000	50,000	115,000

エ) 二日市川 火山砂防事業

① 事業の目的及び趣旨

二日市川は宇佐市の中央に位置し、保全対象として人家22戸に加え、緊急輸送路である国道387号を含む土石流危険渓流である。上流域には、山腹及び溪床に多量の土塊や巨石が点在しており、流域の荒廃も進んでいることから、近年の集中豪雨により土石流災害発生危険性が懸念され、地元要望も強いことから早急に対策を講じ人家等の保全を図る必要がある。令和2年度に火山砂防事業として採択され、令和5年度より1号堰堤の主堤に現地着工し、令和6年度に完成した。令和7年度も引き続き前庭保護工(副堤・側壁部)を施工し、早期事業概成を目指している。

② 事業の概要

全体計画 (1号砂防えん堤) H=6.5m L=54.0m V= 896m<sup>3</sup> (溪流保全工) L=171.0m  
 (2号砂防えん堤) H=7.0m L=60.0m V=1,189m<sup>3</sup> (溪流保全工) L=65.0m

(令和2年度から継続事業)

(単位:千円)

事業計画	全体	令和6年度迄	令和7年度	令和8年度以降
工事費	654,000	248,800	9,800	395,400
用地・補償費	6,000	4,800	1,200	0
計	660,000	253,600	11,000	395,400

(2) 公共事業施工箇所調書

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています。

注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります。

注3:事務費除きの工事費を記載しています。

図面番号	区分	種別	工種	路線、河川、港湾名	位置		工事費(千円) ( )は用地補償費	新規継続の別	全 体 C=金額 L=延長(換算)	
					市町村	大 字			令和7年度 8年度以降	" "
1	道路	補助事業	道路改良	国道387号	宇佐市	櫛野	40,000 ( 14,000 )	継続	C= 1,710,000 C= 40,000 C= 472,000	L= 1,500 L= 35 L= 414
2	道路	社会資本整備 総合交付金	道路改良	中津高田線	宇佐市	江須賀～金屋	639,000 ( 531,100 )	継続	C= 5,400,000 C= 639,000 C= 3,018,600	L= 2,800 L= 331 L= 1,565
			小計	2箇所			679,000 ( 545,100 )			
3	道路	補助事業	交通安全	国道387号	宇佐市	院内町下余	75,000 ( 5,000 )	継続	C= 780,000 C= 75,000 C= 0	L= 1,790 L= 172 L= 0
4	道路	補助事業	交通安全	中津高田線	宇佐市	浜高家	50,000 ( 0 )	継続	C= 1,091,000 C= 50,000 C= 115,000	L= 1,485 L= 68 L= 157
5	道路	補助事業	交通安全	下時枝今津停車場線	宇佐市	富山	42,000 ( 37,000 )	継続	C= 500,000 C= 42,000 C= 331,680	L= 765 L= 64 L= 507
6	道路	補助事業	交通安全	山香院内線	宇佐市	安心院町佐田	34,200 ( 30,000 )	継続	C= 650,000 C= 34,200 C= 483,300	L= 765 L= 40 L= 569
			小計	4箇所			201,200 ( 72,000 )			
7	道路	補助事業	橋梁補修	国道387号 外	宇佐市	管内一円	9,000 ( 0 )	継続	C= - C= 9,000 C= -	L= - L= - L= -
8	道路	補助事業	橋梁補修	安心院湯布院線 外	宇佐市	管内一円	36,500 ( 0 )	継続	C= - C= 36,500 C= -	L= - L= - L= -
			小計	2箇所			45,500 ( 0 )			
9	道路	補助事業	トンネル補修	耶馬溪院内線 外	宇佐市	管内一円	4,359 ( 0 )	継続	C= 53,858 C= 4,359 C= 0	L= 80 L= 6 L= 0
			小計	1箇所			4,359 ( 0 )			
10	道路	補助事業	施設修繕 (歩道橋等)	中津高田線	宇佐市	長洲	15,000 ( 0 )	継続	C= - C= 15,000 C= -	L= - L= - L= -
			小計	1箇所			15,000 ( 0 )			
11	道路	防災・安全 交付金	災害防除	国道387号	宇佐市	院内町温見	40,000 ( 0 )	継続	C= - C= 40,000 C= -	L= - L= - L= -
			小計	1箇所			40,000 ( 0 )			

令和7年4月1日現在

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています。

注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります。

注3:事務費除きの工事費を記載しています。

図面番号	区分	種別	工 種	路線、河川、港湾名	位 置		工事費(千円) ( )は用地補償費	新規継続の別	概 要	全 体 C=金額 L=延長(換算)		
					市町村	大 字				令和7年度 8年度以降	" "	
12	道路	防災・安全 交付金	舗装補修	和気佐野線	宇佐市	和気	32,000 (0)	継続	C=	—	L=	—
			小計	1箇所			32,000 (0)		C=	32,000	L=	—
									C=	—	L=	—
13	道路	防災・安全 交付金	施設修繕 (附属物)	管内一円(国道)	宇佐市	管内一円	3,546 (0)	継続	C=	—	L=	—
									C=	3,546	L=	—
									C=	—	L=	—
14	道路	防災・安全 交付金	施設修繕 (附属物)	管内一円(県道)	宇佐市	管内一円	3,000 (0)	継続	C=	—	L=	—
									C=	3,000	L=	—
									C=	—	L=	—
			小計	2箇所			6,546 (0)					
15	道路	補助事業	橋梁点検	管内一円(国道)	宇佐市	管内一円	23,000 (0)	継続	C=	—	L=	—
									C=	23,000	L=	—
									C=	—	L=	—
16	道路	補助事業	橋梁点検	管内一円(県道)	宇佐市	管内一円	23,000 (0)	継続	C=	—	L=	—
									C=	23,000	L=	—
									C=	—	L=	—
			小計	2箇所			46,000 (0)					
17	道路	補助事業	トンネル点検	管内一円(国道)	宇佐市	管内一円	4,000 (0)	継続	C=	—	L=	—
									C=	4,000	L=	—
									C=	—	L=	—
			小計	1箇所			4,000 (0)					
	道路		道路計	17箇所			1,073,605 (617,100)					

令和7年4月1日現在

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています。

注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります。

注3:事務費除きの工事費を記載しています。

図面番号	区分	種別	工 種	路線、河川、港湾名	位 置		工事費(千円) ( )は用地補償費	新規継 続の別	概 要	全 体 C=金額 L=延長(換算)	
					市町村	大 字				令和7年度 8年度以降	〃 〃
18	海岸	補助事業	海岸メンテナンス	宇佐海岸	宇佐市	宮熊～岩保新田	24,000 ( 0 )	継続	C= ー C= 24,000 C= ー	L= ー L= ー L= ー	ー ー ー
			小計	1箇所			24,000 ( 0 )				
	海岸		海岸計	1箇所			24,000 ( 0 )				
19	砂防	防災・安全 交付金	火山砂防	小田川	宇佐市	安心院町南畑	17,000 ( 0 )	継続	C= 402,000 C= 17,000 C= 312,840	L= 105 L= 4 L= 82	105 4 82
20	砂防	防災・安全 交付金	火山砂防	二日市川	宇佐市	院内町二日市	11,000 ( 1,000 )	継続	C= 660,000 C= 11,000 C= 395,400	L= 104 L= 2 L= 62	104 2 62
21	砂防	防災・安全 交付金	火山砂防	高山川②	宇佐市	麻生	1,000 ( 1,000 )	継続	C= 345,000 C= 1,000 C= 178,000	L= 54 L= 0 L= 28	54 0 28
22	砂防	防災・安全 交付金	火山砂防	斉藤川③	宇佐市	院内町斉藤	7,400 ( 1,000 )	継続	C= 352,000 C= 7,400 C= 259,420	L= 56 L= 1 L= 41	56 1 41
23	砂防	防災・安全 交付金	火山砂防	高並川⑤	宇佐市	院内町高並	3,000 ( 1,000 )	継続	C= 260,000 C= 3,000 C= 202,520	L= 65 L= 1 L= 51	65 1 51
24	砂防	防災・安全 交付金	火山砂防	森川③	宇佐市	安心院町荘	19,000 ( 0 )	継続	C= 251,000 C= 19,000 C= 193,000	L= 66 L= 5 L= 51	66 5 51
			小計	6箇所			58,400 ( 4,000 )				
25	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	第二笹ヶ平	宇佐市	安心院町笹ヶ平	36,000 ( 1,000 )	継続	C= 237,000 C= 36,000 C= 25,000	L= 162 L= 25 L= 17	162 25 17
26	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	大見尾	宇佐市	安心院町大見尾	4,000 ( 1,000 )	継続	C= 214,000 C= 4,000 C= 158,860	L= 217 L= 4 L= 161	217 4 161
27	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	大善寺	宇佐市	南宇佐	23,000 ( 0 )	新規	C= 149,000 C= 23,000 C= 120,500	L= 84 L= 13 L= 68	84 13 68
28	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	内川野	宇佐市	安心院町内川野	3,500 ( 1,000 )	継続	C= 200,000 C= 3,500 C= 120,360	L= 176 L= 3 L= 106	176 3 106
29	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	尾平	宇佐市	院内町定別当	7,700 ( 1,000 )	継続	C= 510,000 C= 7,700 C= 387,680	L= 123 L= 2 L= 93	123 2 93
			小計	5箇所			74,200 ( 4,000 )				

令和7年4月1日現在

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています。

注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります。

注3:事務費除きの工事費を記載しています。

図面番号	区分	種別	工 種	路線、河川、港湾名	位 置		工事費(千円) ( )は用地補償費	新規継 続の別	概 要	全 体 C=金額 L=延長(換算)	
					市町村	大 字				令和7年度 8年度以降	〃 〃
30	砂防	補助事業	砂防メンテナンス	寄藻川	宇佐市	正覚寺	36,000 (0)	継続	C= 120,000 C= 36,000 C= 0	L= - L= - L= -	- - -
31	砂防	補助事業	砂防メンテナンス	上船木地区	宇佐市	院内町上船木	11,000 (0)	継続	C= - C= 11,000 C= -	L= - L= - L= -	- - -
32	砂防	補助事業	砂防メンテナンス	下船木地区	宇佐市	院内町下船木	13,000 (0)	継続	C= - C= 13,000 C= -	L= - L= - L= -	- - -
33	砂防	補助事業	砂防メンテナンス	鳥越地区	宇佐市	安心院町鳥越	14,000 (0)	新規	C= - C= 14,000 C= -	L= - L= - L= -	- - -
34	砂防	補助事業	砂防メンテナンス	新原地区	宇佐市	安心院町新原	6,000 (0)	新規	C= - C= 6,000 C= -	L= - L= - L= -	- - -
35	砂防	補助事業	砂防メンテナンス	柿ノ木田地区	宇佐市	院内町小稲	3,000 (0)	新規	C= - C= 3,000 C= -	L= - L= - L= -	- - -
36	砂防	補助事業	砂防メンテナンス	上町地区	宇佐市	院内町香下	12,000 (0)	新規	C= - C= 12,000 C= -	L= - L= - L= -	- - -
37	砂防	補助事業	砂防メンテナンス	月俣地区	宇佐市	院内町月俣	9,000 (0)	新規	C= - C= 9,000 C= -	L= - L= - L= -	- - -
38	砂防	補助事業	砂防メンテナンス	金屋下地区	宇佐市	金屋	6,000 (0)	新規	C= - C= 6,000 C= -	L= - L= - L= -	- - -
39	砂防	補助事業	砂防メンテナンス	屋敷地区	宇佐市	院内町田平	8,000 (0)	新規	C= - C= 8,000 C= -	L= - L= - L= -	- - -
40	砂防	補助事業	砂防メンテナンス	和気地区	宇佐市	和気	7,000 (0)	新規	C= - C= 7,000 C= -	L= - L= - L= -	- - -
41	砂防	補助事業	砂防メンテナンス	岳切地区	宇佐市	院内町定別当	7,000 (0)	新規	C= - C= 7,000 C= -	L= - L= - L= -	- - -
42	砂防	補助事業	砂防メンテナンス	上恵良(長福寺)地区	宇佐市	院内町上恵良	8,000 (0)	新規	C= - C= 8,000 C= -	L= - L= - L= -	- - -
			小計	13箇所			140,000 (0)				
	砂防		砂防計	24箇所			272,600 (8,000)				
			総合計	42箇所			1,370,205 (625,100)				

令和7年4月1日現在

(3) 単独事業費調書

注1: 工事費は各事業担当課が別途送付する作業値を記載しており、執行額とは額とは異なります。

注2: 歳入不足等が生じた場合は変更が生じる可能性があります。

注3: 事務費除きの工事費を記載しています。

事業名	工事費 (千円)	備考
交通安全事業	25,768	交安二種、交安維持、弱者対策
側溝整備事業	8,753	
道路防災事業	58,350	
身近な道改善事業	65,158	
道路改良事業	213,950	
道路施設補修事業	63,310	舗装補修
<b>道路計</b>	<b>435,289</b>	
河川海岸改良事業	30,000	
緊急河床掘削事業	40,000	
河川施設災害防止緊急対策事業	40,000	
<b>河川計</b>	<b>110,000</b>	

令和7年4月1日現在

注1:工事費は各事業担当課が別途送付する作業値を記載しており、執行額とは額とは異なります。

注2:歳入不足等が生じた場合は変更が生じる可能性があります。

注3:事務費除きの工事費を記載しています。

事業名	工事費（千円）	備考
砂防施設再生事業	8,000	
砂防施設・急傾斜地災害防止緊急対策事業	48,000	
<b>砂防計</b>	<b>56,000</b>	
共生のまち整備事業費	3,940	
地域の安心基盤づくりサポート事業	4,231	
<b>その他計</b>	<b>8,171</b>	
<b>合計</b>	<b>609,460</b>	

令和7年4月1日現在

(4) 災害復旧事業進捗状況調書  
(建設災害)

年 災 別	決定工事費(災害決定額)		令和6年度までの実施額(契約決定額)		令和7年度実施予定額		進 捗 率	
	箇所数	金額(千円)	箇所数	金額(千円)	箇所数	金額(千円)	%	
4	13	268,021	13	276,695	0	0	(発注ベース)	100.0
5	8	126,954	8	139,712	0	0	(発注ベース)	100.0
6	18	414,697	18	444,120	18	289,912	(発注ベース)	100.0
計	39	809,672	39	860,527	18	289,912		

(5) 検査箇所調書

年 度 別	3	4	5	6	摘 要
事務所検査分	98 箇所	87 箇所	71 箇所	73 箇所	繰り越し工事箇所を含む 1件の設計金額が8,000万円未満の工事
請負金額	千円 2,282,396	千円 1,837,081	千円 1,468,654	千円 1,555,784	
本庁検査分	12 箇所	1 箇所	7 箇所	7 箇所	繰り越し工事箇所を含む 1件の設計金額が8,000万円以上の工事 設備工事(電気・機械・電気通信工事)
請負金額	千円 1,111,707	千円 16,317	千円 480,566	千円 728,746	
検査箇所計	110 箇所	88 箇所	78 箇所	80 箇所	
請負金額計	千円 3,394,103	千円 1,853,398	千円 1,949,220	千円 2,284,530	

#### 4. 用地登記事務処理状況

区分	年度	昭和	平成	令和																							合計		
	昭和平成 38～9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3	4	5	6	合計
取得筆数	16,132	478	364	297	299	167	288	231	239	165	237	247	131	275	69	185	126	156	104	85	142	102	72	41	90	68	51	103	20,944
令和5年度までの 処理筆数	15,657	458	351	289	299	167	288	231	239	165	237	247	131	275	69	185	126	156	104	85	142	102	72	41	90	68	51	0	20,325
令和6年度中の 処理筆数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	98	98
残筆数	475	20	13	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	521
(%) 登記率	97.0	95.8	96.4	97.3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	95.1	97.5

# 令和7年度 国庫補助事業内示箇所図 (宇佐)

平成三十一年三月調整



### 道路表

一般国道	
10	国道 40 号 14.9
119	国道 213 号 2.3
387	国道 387 号 27.3
500	国道 500 号 25.1

主要地方道	
23	中津高田線 13.7
22	耶馬溪院内線 9.7
44	山香院内線 12.1
44	宇佐本耶馬溪線 19.2
50	安心院福有院線 17.5

一般県道	
219	長瀬宇佐線 4.7
215	長瀬宇佐線 4.9
43	下庄良万志線 8.8
50	瀬川線 0.1
52	瀬川線 0.4
52	長瀬線 0.5
52	長瀬線 3.5
52	宇佐線 0.1
61	島瀬線 11.6
62	宇佐インター線 3.2
62	宇佐線 12.1
62	宇佐線 3.7
62	宇佐線 10.4
62	宇佐線 5.5
62	宇佐線 6.6
62	宇佐線 2.2
62	宇佐線 1.6
62	宇佐線 0.4
62	宇佐線 3.0
62	宇佐線 2.5
62	宇佐線 3.6
62	宇佐線 0.9
62	宇佐線 4.4
62	宇佐線 2.8

### 横断歩道橋表

主要地方道	
1	宇佐線 1.0
2	宇佐線 1.0

### 鉄道踏切表

一般国道	
1	宇佐線 1.0
2	宇佐線 1.0

### トンネル表

一般国道	
1	宇佐線 1.0
2	宇佐線 1.0

### 橋梁表

一般国道	
1	宇佐線 1.0
2	宇佐線 1.0

### 主要地方道

主要地方道	
1	宇佐線 1.0
2	宇佐線 1.0

### 一般県道

一般県道	
1	宇佐線 1.0
2	宇佐線 1.0

### 急傾斜地崩壊危険区域

河川	区間	面積
宇佐川	宇佐市院内町下余	1,200

### 急傾斜地崩壊危険区域

河川	区間	面積
宇佐川	宇佐市院内町下余	1,200

### 急傾斜地崩壊危険区域

河川	区間	面積
宇佐川	宇佐市院内町下余	1,200

### 急傾斜地崩壊危険区域

河川	区間	面積
宇佐川	宇佐市院内町下余	1,200

### 急傾斜地崩壊危険区域

河川	区間	面積
宇佐川	宇佐市院内町下余	1,200

### 急傾斜地崩壊危険区域

河川	区間	面積
宇佐川	宇佐市院内町下余	1,200

### 急傾斜地崩壊危険区域

河川	区間	面積
宇佐川	宇佐市院内町下余	1,200

### 急傾斜地崩壊危険区域

河川	区間	面積
宇佐川	宇佐市院内町下余	1,200

### 急傾斜地崩壊危険区域

河川	区間	面積
宇佐川	宇佐市院内町下余	1,200

### 急傾斜地崩壊危険区域

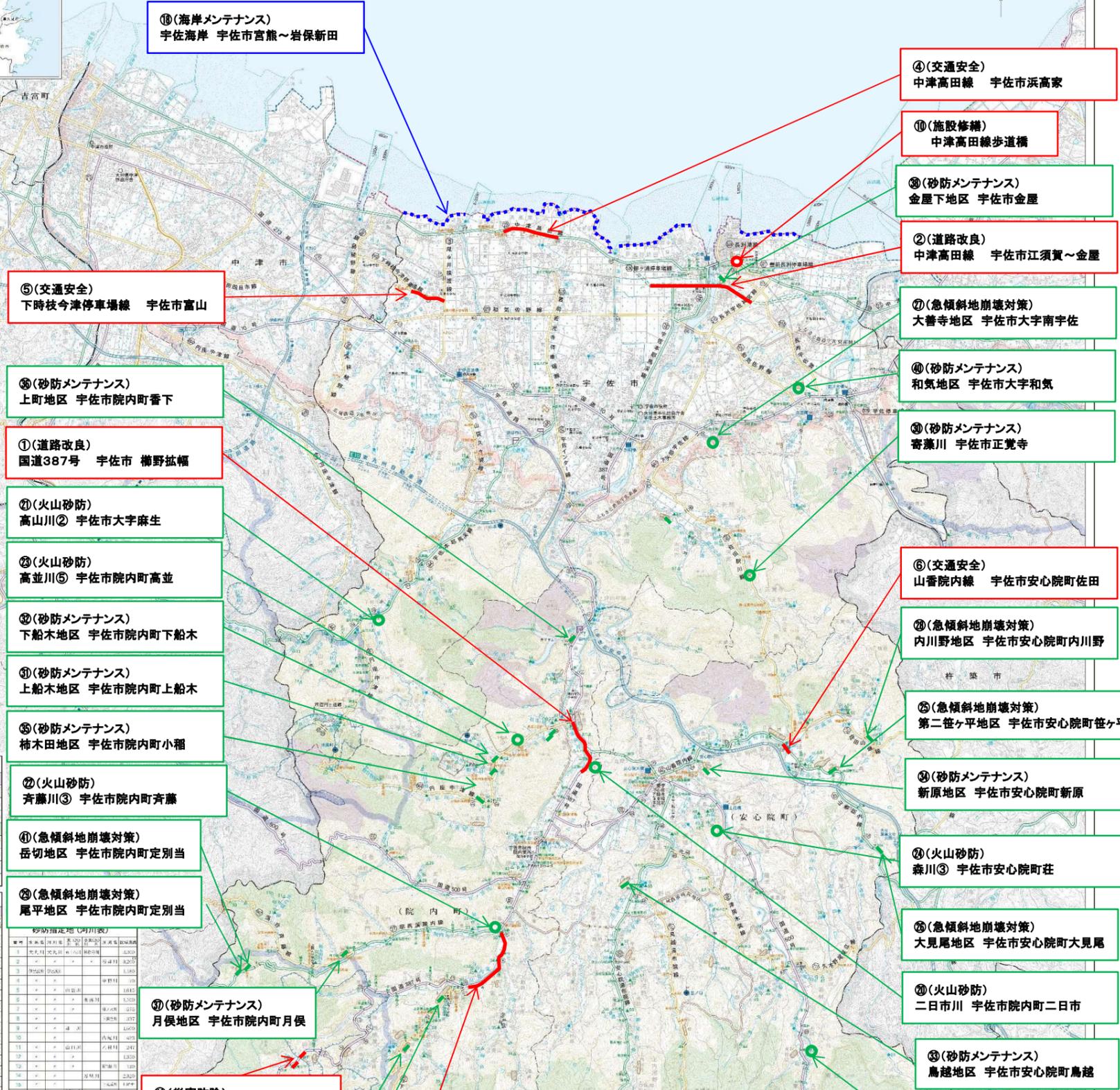
河川	区間	面積
宇佐川	宇佐市院内町下余	1,200

### 急傾斜地崩壊危険区域

河川	区間	面積
宇佐川	宇佐市院内町下余	1,200

### 急傾斜地崩壊危険区域

河川	区間	面積
宇佐川	宇佐市院内町下余	1,200



⑩(海岸メンテナンス)  
宇佐海岸 宇佐市宮熊～岩保新田

⑤(交通安全)  
下時枝今津停車場線 宇佐市富山

⑤(砂防メンテナンス)  
上町地区 宇佐市院内町香下

①(道路改良)  
国道387号 宇佐市 榑野拡幅

②(火山砂防)  
高山川② 宇佐市大字麻生

②(火山砂防)  
高並川⑤ 宇佐市院内町高並

⑤(砂防メンテナンス)  
下船木地区 宇佐市院内町下船木

⑤(砂防メンテナンス)  
上船木地区 宇佐市院内町上船木

⑤(砂防メンテナンス)  
榑木田地区 宇佐市院内町小榑

②(火山砂防)  
斉藤川③ 宇佐市院内町斉藤

④(急傾斜地崩壊対策)  
岳切地区 宇佐市院内町定別当

②(急傾斜地崩壊対策)  
尾平地区 宇佐市院内町定別当

⑤(砂防メンテナンス)  
月俣地区 宇佐市院内町月俣

①(災害防除)  
国道387号 宇佐市院内町温見

⑤(砂防メンテナンス)  
屋敷地区 宇佐市院内町田

④(砂防メンテナンス)  
上意良(長福寺)地区 宇佐市院内町上意良

③(交通安全)  
国道387号 宇佐市院内町下余

⑦(橋梁補修)  
国道387号 外

⑧(橋梁補修)  
安心院湯布院線 外

⑨(トンネル補修)  
耶馬溪院内線 外

⑫(舗装補修)  
和氣佐野線

⑬(施設修繕(附属物))  
管内一円

⑮(橋梁点検)  
管内一円

⑯(トンネル点検)  
管内一円

④(交通安全)  
中津高田線 宇佐市浜高家

⑩(施設修繕)  
中津高田線歩道橋

③(砂防メンテナンス)  
金屋下地区 宇佐市金屋

②(道路改良)  
中津高田線 宇佐市江須賀～金屋

⑦(急傾斜地崩壊対策)  
大善寺地区 宇佐市大字南宇佐

④(砂防メンテナンス)  
和氣地区 宇佐市大字和氣

⑤(砂防メンテナンス)  
寄瀬川 宇佐市正覚寺

⑥(交通安全)  
山香院内線 宇佐市安心院町佐田

②(急傾斜地崩壊対策)  
内川野地区 宇佐市安心院町内川野

②(急傾斜地崩壊対策)  
第二笹ヶ平地区 宇佐市安心院町笹ヶ平

③(砂防メンテナンス)  
新原地区 宇佐市安心院町新原

②(火山砂防)  
森川③ 宇佐市安心院町莊

⑤(急傾斜地崩壊対策)  
大見尾地区 宇佐市安心院町大見尾

②(火山砂防)  
二日市川 宇佐市院内町二日市

③(砂防メンテナンス)  
鳥越地区 宇佐市安心院町鳥越

③(砂防メンテナンス)  
小田川 宇佐市安心院町南畑

注)下記の事業予定箇所は複数箇所のため  
施工位置を图上明記しておりません。

⑦(橋梁補修)  
国道387号 外

⑧(橋梁補修)  
安心院湯布院線 外

⑨(トンネル補修)  
耶馬溪院内線 外

⑫(舗装補修)  
和氣佐野線

⑬(施設修繕(附属物))  
管内一円

⑮(橋梁点検)  
管内一円

⑯(トンネル点検)  
管内一円

⑯(トンネル点検)  
管内一円

⑯(トンネル点検)  
管内一円

⑦(橋梁補修)  
国道387号 外

⑧(橋梁補修)  
安心院湯布院線 外

⑨(トンネル補修)  
耶馬溪院内線 外

⑫(舗装補修)  
和氣佐野線

⑬(施設修繕(附属物))  
管内一円

⑮(橋梁点検)  
管内一円

⑯(トンネル点検)  
管内一円

⑯(トンネル点検)  
管内一円

⑯(トンネル点検)  
管内一円

⑯(トンネル点検)  
管内一円

⑦(橋梁補修)  
国道387号 外

⑧(橋梁補修)  
安心院湯布院線 外

⑨(トンネル補修)  
耶馬溪院内線 外

⑫(舗装補修)  
和氣佐野線

⑬(施設修繕(附属物))  
管内一円

⑮(橋梁点検)  
管内一円

⑯(トンネル点検)  
管内一円

⑯(トンネル点検)  
管内一円

⑯(トンネル点検)  
管内一円

⑯(トンネル点検)  
管内一円

### 凡例

- 自動車専用道路
- 一般国道(国)
- 一般国道(県)
- 主要地方道
- 一般県道
- 広域農道
- 橋梁及び陸道
- 横断歩道橋
- 二級河川(知事管理)
- 砂防指定地
- 砂防ダム
- 崖止工
- 地すべり防止区域
- 急傾斜地崩壊危険区域
- 国立公園区域(特別地域)
- 公園区域(特別地域)
- 備後線
- 国府線
- 都市計画区域
- 田町村界

### 防災情報システム等凡例

- 監視点
- 雨量観測中継局
- 雨量観測中継局
- 水位観測中継局
- 水位観測中継局
- テレメータ水位観測所(国交省)
- テレメータ水位観測所(国交省)

### 海岸保全区域凡例

- 国土交通省所管
- 港湾局所管
- 国土交通省所管
- 農林水産省所管
- 農林水産省所管
- 水産庁所管